

効果検証シート

実施年度	交付金の種類	事業名			担当室
平成28年度	県広(連携)	「ええとこやんか三重」県と市町の移住促進事業			地域活力創生室
事業実績額(円)		1,338,364			
総合戦略での位置づけ	プロジェクト名	元気創造プロジェクト			
	基本的な方向	シティプロモーションの展開			
	具体的な施策	多様な世代の転入促進を図る情報の発信			
事業の目的		移住希望者のニーズに応え、オール三重として様々なライフスタイルの選択肢を示し、県と市町が一体となり、それぞれの役割分担の下、移住定住促進事業を実施します。			
事業の内容		<p>(1) 県は、オール三重としての情報発信を行うため、都市部で移住相談のワンストップ窓口を運営、戦略的なセミナー等のイベントを開催するとともに、県内での受入体制のレベルアップを図り、お互いの情報を共有するための研修会等を開催します。</p> <p>(2) 市町は、それぞれの市町のライフスタイルをPRし移住者を呼び込みます。</p> <p>(3) 名張市は三重県の西の玄関口として、関西圏を中心に地方暮らしを考えている人を本市に呼び込むため、県や市内の不動産業界、移住者支援団体等との協働により、移住希望者に対しての情報発信、また、様々なライフスタイルの選択肢を提供できる体制を整備し、三重県内への転入促進を図ります。</p>			
重要業績評価指標(KPI)	指標	基準値(H28.3)	目標値(H29.3)	実績値(事業終了時)	
	移住相談窓口体制の整備及び移住相談窓口を通じた市外からの移住者数	—	10人	35人	
平成28年度の取組概要		<ul style="list-style-type: none"> ・都心部で開催される移住フェアに計8回参加して、出先での相談対応にも取り組みました。 ・移住・定住促進リーフレット「暮らしのまち名張」を制作、さらには近鉄大阪難波駅構内への大型電光ポスターの掲示、イベントへの出展などを通じて、本市の魅力発信に取り組みました。 ・市民が行う市外からの移住促進や若者の地元定着を促進するための取組に対し、その費用の一部を名張市が補助する提案公募型事業を実施しました。名張商工会議所が行う婚活事業「なばコン〜名張でまち婚inアスピア〜」と、特定非営利法人あぐりの杜が運営する移住支援サイト「トカイナカ なばり」の開設の2事業に対し補助を行いました。 			
外部有識者による効果検証	検証の時期	平成29年6月			
	検証の体制	名張市地域活力創生会議による			
	主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・「人口減少」について、増えてはいないが何とか歯止めが掛かっていると感じる。しかし、15〜29歳までの転入転出の差が大きい。原因は「就職」「進学」にあると考えられる。 ・名張版ネウボラの取組などの子育てのしやすさ、そして教育について、ひとつひとつは素晴らしく人を呼び戻す施策としても良い。名張に戻って子育てをしてもらう。さらに、その子ども達の転出を抑制するためには、地場産業が必要。若者による地場産業の創造、そして食・環境・人の良さ、これらがあいまって、いつまでも住みたいという魅力が生まれる。 ・近年名張へ移住し、古民家カフェやIT起業、シェアハウスなど小商売をする人が増えている。これら小さなビジネスを色々集め面白いマップを作るなどして全国発信してはどうか。 			
	結果の公表	平成29年8月、名張市ホームページで公表			
市議会による効果検証の有無		<input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無 (時期 : 平成29年8月)			
総合評価		移住・定住の促進に繋がる様々な事業展開により本市への転入者の増加を図ることができた。KPI指標についても目標値を大きく上回るなど、非常に有効かつ効率的な取組ができ、地方創生に非常に効果があったと評価する。			
今後の方針	方針	事業終了			
	理由	当初予定どおり事業を終了した			